

覚悟

R6.3.4 発行
校長：種吉 信二

生徒の主体性を引き出すための環境整備

先月 NBC 長崎放送で本校の取組が紹介され、番組を視聴した多くの皆様から感想とともに励ましの言葉をいただきました。その中には、これからの社会を生き抜く子供たちを大切に育てるという目を持つとともに、何でも手を貸すのではなく自分で考えて行動させるという姿勢を大人が貫くことが大切だという言葉がありました。

それは様々な課題に気づき、その解決の方法を考え、実行してみること、うまくいかないときはどうすれば課題解決に近づけるかをさらに考え、挑戦を重ねること、つまり「しなやかに考え、あきらめずに挑戦する」ことをめざした本年度の取組に対する応援メッセージだと受け止めました。これまでの本校の教育活動にご理解と支援をいただいていることに心から感謝します。

ところで、本校ですべての生徒が主体的に考え、課題解決に向けて積極的に行動できているかというところがとばかりとは言えないようです。例えば、学校で学んだ知識を自分のものとするための復習や知識や技能が広く使えるものとなっているかを試す単元末テストなどへの取組などは個人差が大きいと思います。生徒の取組を支援すべく各学年では復習プリントを準備したり、キュービナ（AIドリル）の活用を促したりしています。一方、ゲームやSNSに時間を取られ、わかっているけど自ら家庭学習に取り組むことができない生徒もいるようです。

そのようなお子様に対して保護者の皆様はどのように接していらっしゃるのでしょうか。先日、ある保護者の方から、子供の主体性を伸ばすために行っていることは次の3つとお聞きしました。

- ① 朝ご飯をしっかり食べさせる。なぜなら、午前中の授業に集中させたいから。
- ② 朝ご飯を食べさせるために早く寝させる。中学生は8時間の睡眠が必要。そのためには10時には寝るように仕向ける。
- ③ 夕食は7時に食べさせる。8時に机に向かわせるためには最低でもこの時間。

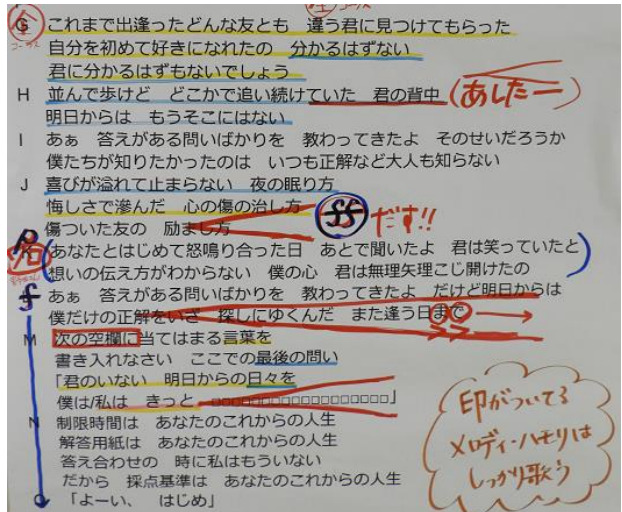
食事の時間やお風呂の時間が決まっていたほうが、子供は計画をたてやすいと考えているようです。この考え方は素晴らしいと感じました。

私からも子供のための環境整備として朝食の時間、寝る時間、夕食の時間の固定を実施してみることをおすすめします。大変とは思いますが、ぜひご一考を。

もうすぐ卒業式

3月14日（木）は第77回長崎中学校卒業証書授与式を行います。今年度は67名の生徒が本校に別れを告げます。最近入学したばかりのようですが、もう卒業かと感じているのは保護者の皆様も同じではないでしょうか。それぞれの生徒が希望の進路実現に向けて新たな舞台で活躍できることを心から祈っています。

本校では卒業式の式歌は生徒が自分たちで決めて、思いを込めて歌います。今年の卒業生は「正解」という曲を歌うこととなりました。中学時代は思春期真っただ中で、様々なことにいら立ち、ちょっとしたことで落ち込んで自分ではどうしようもない気持ちになってしまった生徒も多かったのではないのでしょうか。これから人生で皆さんが設定した課題を解決するために、様々な努力を重ねてそれぞれの正解にたどりつけることを心から願っています。



(ラッドウィンプス「正解」 絶賛練習中です)

自ら求めて学ぶ

授業中はよくわかるけど、しばらくたつとわからなくなったと伝えてくれる生徒がいます。そんな生徒の中にはわからないままにせず、昼休みや放課後の時間など先生を捕まえて積極的に質問をしている生徒もいます。自分でやってみて解決できないところはそのままにせず友達や先生に頼ってほしいと思います。



(昼休みに質問をしていました)